

令和2年11月20日開催「おしゃべりカフェ」参加者意見

会場：清水ふれあいセンター

- ◇ スマート IC 土地利用は、地元で協議するため情報が必要である。
- ◇ 議員定数は議員の働き方次第で判断すべき。
- ◇ 議会だよりは昔に比べて読みやすくなっている。
- ◇ 議会アンケートを実施してよかったのではないかな。
- ◇ つぶらの公園をどの様に生かすのか。
- ◇ 国道 246 の渋滞対策は山北町だけの問題だけでなく、関連する自治体と連携して考えていかなければならない。
- ◇ 町は子育てに手厚いので助かっている。
- ◇ 学校跡地の利用として、住民の集える場所や公園等の施設を作ってほしい。
- ◇ 道路、橋、上水道等のインフラの老朽化が心配である。
- ◇ 「ふれあいビレッジ」「ひだまりの里」「道の駅」を一連の組織でやれば、収益や地元雇用も生まれると考える。
- ◇ 砂利跡地の問題は時間がたてば相続人の関係が複雑になり、処理に時間がかかってしまう。
- ◇ やまなみ橋周辺をどう考えるか。丹沢湖から山梨へ抜ける道、秦野へ抜ける道なども視野に入れるべきと考える。
- ◇ 鳥獣被害に対して議員も現場を確認し対策に取り組んでもらいたい。
- ◇ 南北の道路、相模原市に抜ける道を県に働きかけていくべきだ。
- ◇ スマート IC の玄関口をどうするか、早急に考えていくべきである。
- ◇ 丹沢湖の浚渫事業について、ダンプの通行が多いので沿道の住民は迷惑している。
- ◇ 幹線道路に関する排気ガスの環境への影響測定を実施してほしい。